

魚津市定例記者会見 2月

日時：平成28年2月1日（月） 午後1時30分～

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、北陸中日新聞社、
毎日新聞社、北日本放送、富山テレビ、チューリップテレビ、NHK、
NICE TV

市当局出席者：市長、副市長、教育長、企画総務部長、産業建設部長、民生部長、
企画政策課長

1. 市長からの説明事項

(1) あいの風とやま鉄道魚津駅舎内の地場産品・お休み処の名称は「ミラマルシェ」

駅舎内で地場産品等の販売及び休憩スペースを整備中。3月中の開店を目指している。施設の名称を募集し、1月末の選考委員会で「ミラマルシェ」に決定した。小学生2名の応募作である。新しい魚津駅の賑わいに結びつけばと思っている。

(2) 平成27年度の除排雪状況

1月初めは暖冬で除雪費が助かっているという話をしたが、その後、雪が降り除雪に出ている。除雪経費に関しては、不確定な要素があるのでもともと大型の予算を組むことはしていない。今のところ、機械除雪費5,000万円余は1月末でほぼ使い切ったようであり、2月中の雪の降り具合によっては補正予算を組み専決で対応しなければならない。本日のような降り方の雪景色はあってもいいと思うが除雪に出なければならぬほど降ってほしくはないとの思いだ。

(3) 平成28年度当初予算の概要発表

28年度当初予算はだいたい固めたという状況になっている。記者発表は2月17日の予定。

2. 質疑応答での市からの説明内容

「ミラマルシェについて」

《記者からの質問》

現在ある売店（魚源商店）とどう差別化を図るのか。取扱商品のラインナップなどは決まっているのか。休憩スペースはあるのか。

《回答》

魚源商店さんも、魚津の元気を発信するということでいろんな商品を扱っている。施設の整備にあたっては魚源商店さんとも話をしており、相乗効果で賑わい作りにつながればと思う。

地元の農産物・塩干物のほか、スムージーなど飲み物の提供も予定している。（魚

源商店さんと) 似たような商品ではなく、上手く分けながらやっていきたい。お土産物が海の駅まで行かないと手に入らないといった声もあるので、工芸品なども置けないか検討中。

休憩スペースは、13~14 席を設ける予定。施設で買い物をした人だけでなく自由に利用できるスペースとする。

《記者からの質問》

あいの風とやま鉄道が所有する物件の利用になるが。

《回答》

市が無償で借り受け、ジェック経営コンサルタントが経営する。

《記者からの質問》

ジェック経営コンサルタントの経営実績は。

《回答》

有磯海 S A や新幹線駅の売店などを手掛け、十分に実績はある。また、魚津市で力を入れている台湾インバウンドもジェックさんと共に進めている。

《記者からの質問》

資料に載っている写真は実際の内装か。

《回答》

木材を使うことにはしているが、この写真はあくまでもイメージ写真。この写真ほどふんだんに木材を使えないとしても、県産材を腰板やレジカウンターなどで利用し、木のぬくもりが感じられる内装にしたいと考えている。木材利用については県の補助制度も活用している。

《記者からの質問》

券売機や出入り口の位置の問題があったかと思うが。

《回答》

改札口を出て右手(J R時代のみどりの窓口)で整備できないかと言っていたが、ここに券売機を移設し、あいの風鉄道の事務室になる。(店へは) 駅構内から入れない。いったん外に出てから入る動線になる。

《記者からの質問》

改修費はどれくらい。ジェックと金銭のやりとりは。

《回答》

改修費は約 950 万円弱。椅子やテーブルなどの備品は経営する側(ジェック)で負担していただく。

《記者からの質問》

あいの風駅舎内で売店以外のスペース活用は初めてのケースか。

《回答》

泊駅で同じようなケースが予定されていると聞くが、売店プラス休憩スペースというのは今のところ他にないのでは。

《記者からの質問》

魚源商店の経営状況は。

《回答》

直接聞いたことはないが、黒字になっていること、長く続くことを期待している。

「清流小開校に伴う学校行事」

《記者からの質問》

2月19日の3校合同校歌練習会の詳細を。

《回答》

統合する吉島・片貝・西布施小の児童が吉島小学校に集まり、清流小校歌の作詞・作曲者から校歌に込めた思いなどを聞き、合同で校歌の練習をするもの。職員の共通理解を図る目的もある。

「新幹線二次交通 おもてなし魚津について」

《記者からの質問》

新年度に向け、おもてなし魚津のテコ入れは検討されているか。便数もそのままか。県補助がなくても市単独で運行するのか。引き続き、試験運行（実証運行）なのか本格運行なのか。

《回答》

27年度試験運行し、一定のニーズはあるので、28年度も引き続き運行したい。3月26日からの新ダイヤに合わせた形にする。県補助の有無にかかわらず運行する。もう1年試験運行という位置づけにしたいと考えている。

「じゃんこいセットについて」

《記者からの質問》

アプリのダウンロード状況、評判は。

《回答》

まだよく分からないが、みなさん興味はもっておられるように思う。

「市長選への感想」

《記者からの質問》

現時点での市長の感想は。

《回答》

12年ぶりの選挙になる。市民の皆さんにできるだけ選択肢があればということで、（候補者が）2人ではちょっと寂しいというのが偽らざる気持ち。市民の皆さんが選挙に関心を持って自分たちで選ぶというのが一番いいと思っている。まだ60日ほどあるので、もう1人か2人ぐらい（候補が）いてもいいのでは。選挙は地域を活性化させる。